

(1) 過去1ヶ月の循環器患者への救急対応に関する、医師の体制についてご回答ください。

診療科名	常勤医師			
	人員数	緊急PCIの術者数	緊急大動脈解離の術者数	急性心不全対応可能医師数
循環器内科				
心臓血管外科				
救急科				
その他診療科名1：				
その他診療科名2：				

(2)夜間当直体制について（全体の何パーセント専門診療対応可能か？）

循環器内科	1循環器内科当直100%対応	2他科と共同：50%以上循環器対応可	3他科と共同：50%未満循環器対応可	3循環器当直0%
心臓血管外科	1心臓血管外科当直100%対応	2他科と共同：50%以上心外対応可	3他科と共同：50%未満心外対応可	3心外科当直0%

(3) 過去1か月の基本的な救急対応（施設の体制）についてご回答ください

ア) 急性心筋梗塞	1 24時間100%受け入れ可能	2 受け入れ可能（50%以上の時間帯）	3 受け入れ可能（50%未満の時間帯）	4 不可能
イ) 急性大動脈解離	1 24時間100%受け入れ可能	2 受け入れ可能（50%以上の時間帯）	3 受け入れ可能（50%未満の時間帯）	4 不可能
ウ) 急性心不全	1 24時間100%受け入れ可能	2 受け入れ可能（50%以上の時間帯）	3 受け入れ可能（50%未満の時間帯）	4 不可能

(4) 過去1か月の救急対応で実際に受け入れが困難であった理由（複数回答可）

ア) 急性心筋梗塞	1 ベッドが満床	2 対応できる医師がいない	3 対応の設備が稼働できない	4 コメディカルがいない	5 問題なくすべて受け入れた
イ) 急性大動脈解離	1 ベッドが満床	2 対応できる医師がいない	3 対応の設備が稼働できない	4 コメディカルがいない	5 問題なくすべて受け入れた
ウ) 急性心不全	1 ベッドが満床	2 対応できる医師がいない	3 対応の設備が稼働できない	4 コメディカルがいない	5 問題なくすべて受け入れた

(5) 過去一か月で救急で受け入れた患者数を記載ください

ア) 急性心筋梗塞	例
イ) 急性大動脈解離	例
ウ) 急性心不全	例

(6) 夜間の緊急対応について

ア) 急性心筋梗塞	1術者が当直（院内）	2術者はオンコール（院外）	3夜間に対応しない
イ) 急性大動脈解離	1術者が当直（院内）	2術者はオンコール（院外）	3夜間に対応しない
ウ) 急性心不全	1心不全循環器医が当直（院内）	2心不全循環器医はオンコール（院外）	3夜間に対応しない

(7) 緊急治療時のスタッフ

ア) 急性心筋梗塞	医師	人	看護師	人	放射線技師	人	臨床工学士	人	その他	人	（うち院外から	人）
イ) 急性大動脈解離	医師	人	看護師	人	放射線技師	人	臨床工学士	人	その他	人	（うち院外から	人）
ウ) 急性心不全	医師	人	看護師	人	放射線技師	人	臨床工学士	人	その他	人	（うち院外から	人）

(8) 地域輪番制について

ア) 急性心筋梗塞	1 輪番制をおこなっている	2 輪番制の検討をしているが、行っていない	3 輪番制は行っていない
イ) 急性大動脈解離	1 輪番制をおこなっている	2 輪番制の検討をしているが、行っていない	3 輪番制は行っていない
ウ) 急性心不全	1 輪番制をおこなっている	2 輪番制の検討をしているが、行っていない	3 輪番制は行っていない

(9) 働き方改革に伴い現在の体制は維持できると思えますか

ア) 急性心筋梗塞	1 100%維持できる	2 50%以上維持できる	3 50%未満になる	4 ゼロになる
イ) 急性大動脈解離	1 100%維持できる	2 50%以上維持できる	3 50%未満になる	4 ゼロになる
ウ) 急性心不全	1 100%維持できる	2 50%以上維持できる	3 50%未満になる	4 ゼロになる

(10)宿日直許可について

ア) 循環器内科の宿日直許可	1) 複数名認められている	2) 一名認められている	3) 認められていない	4) 申請中	5) 申請の予定なし
イ) 心臓血管外科の宿日直許可	1) 複数名認められている	2) 一名認められている	3) 認められていない	4) 申請中	5) 申請の予定なし

(11)救急隊からの12誘導心電図伝送について

ア) 地域の救急隊に12誘導心電図伝送システムは装備されていますか？ 1) 装備されている 2) 装備されていない 3) 不明

イ) 12誘導心電図伝送を使っていますか？ 1) 100%使っている 2) 50%以上使っている 3) 50%未満使っている 4) 使っていない

(12)令和4年度に診療報酬で新設された“高度かつ専門的な急性期医療の提供体制に係る評価”の急性期充実体制加算について

- 1) 急性期一般入院料1で、かつ急性期充実体制加算がとれている
- 2) 急性期一般入院料1であるが、急性期充実体制加算がとれていない
- 3) 急性期一般入院料2以下で対象外
- 4) 特定機能病院入院料であり対象外
- 5) その他の理由でとれていない
- 6) わからない